

地域情報

(一社) 熊本県野菜振興協会 芦北支部

J A あしきたでイチゴ新品種「ゆうべに」を栽培開始

J A あしきたは、昨年度から農業経営に参入し、第一弾としてイチゴ高設栽培を開始しました。本年度は、さらにハウス18aを増設し、合計36aで経営に取り組まれています。

作付品種は、従来の「さがほのか」に加え、新たに県育成新品種「ゆうべに」8aを導入しました。9月20日から定植され、両品種とも順調に生育しています。

イチゴ栽培ハウスは、道の駅「芦北でこぼん」の隣接しており、1月から観光農園としても開放される予定です。

今作は、「ゆうべに」の単収5t/10a達成と、「さがほのか」を含めた品質向上を目標としており、ほ場巡回と栽培管理指導をこまめに行います。

芦北支部では、農業革新支援センターと連携しながら、今後も継続した支援を行っていきます。



「ゆうべに」定植の様子 (9/20)



支援センター、農業普及・振興課から栽培指導を受けるJ A 指導員